

14.10.12 答志島 奈佐の浜海岸清掃に参加して

‘14.11.21 豊田市矢作川研究所 洲崎燈子

- ・当日は晴天に恵まれ、東海3県から305人が参加し、1,530kgの漂着ゴミ(可燃ゴミのみ)を回収した(FACEBOOK公表データ)。
- ・全体としてはプラスチック等の石油製品ゴミが圧倒的に多かった。
- ・流木は樹種までは特定できなかったが、広葉樹が殆どで、小径木が多かった。タケ・ササ類も見られた。これらは河畔林由来である可能性がある。
- ・人工物のゴミは環境汚染を引き起こすが、流木は漁業被害につながるとはいえ自然現象であり、前者とは分けて考える必要があることが再認識された。
- ・流木の被害は増えているのか、減っているのか。それは流木の量の変化によるものか、他の要因である可能性があるのか(漁場や養殖場の移動など)。統計的なデータはないだろうが、漁業者の実感が聞いてみたい。



当日は晴天で、海が非常にきれいだった



活動風景



流木。広葉樹が殆ど



サクラ属の1種